

第1回策定会議の意見振り返り

【凡例】赤文字：地震 青文字：津波・風水害 緑文字：土砂災害 黒文字：その他全般

項目	第1回策定会議で出された意見
①災害の基礎知識・基礎情報	<ul style="list-style-type: none"> ・南海トラフ地震の想定^赤の提示 ・液状化^赤の発生震度 ・津波^青の天竜川遡上の想定 ・昭和20年の安間川氾濫^青 ・「津波警報」^青、「津波注意報」^青等の語句意味と発令時に取るべき行動の明確化 ・避難勧告^青の発令基準 ・竜巻に関する知識（対応）
②その他の知識	<ul style="list-style-type: none"> ・避難ビル^青、津波タワー^青の収容人数 ・備蓄品と持ち出し品
③意識啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を市民自らが得る努力をする ・住民意識の向上
④情報収集・伝達	<ul style="list-style-type: none"> ・外水^青・内水氾濫^青についての情報伝達 ・津波^青の際の屋内、屋外（農業従事者）への伝達方法 ・情報伝達方法（同報無線、サイレン、携帯電話、携帯メール）
⑤発生前の減災方法	<ul style="list-style-type: none"> ・地震^赤への備えの徹底（津波^青の前に地震^赤が発生する） ・家屋の耐震化^赤、家具の固定^赤、ガラス飛散防止^赤
⑥災害発生後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・時間帯別（昼・夜）^赤の対応方法 ・避難^青の判断基準（水害^青時に自宅2階で留まるべきか） ・災害から逃れる術
⑦防災マップ	<ul style="list-style-type: none"> ・海拔^青の明記 ・想定津波高^青の明記 ・避難ビル^青、タワー^青、マウンド^青の明記 ・避難所^青の明記 ・セイフティマップ
⑧高齢者・要援護者・災害弱者	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時要援護者^青への対応 ・高齢者^青・独居老人^青への対応 ・障害者^青情報 ・高齢者^青の避難方法^青、子供^青の避難方法^青
⑨冊子の体裁・内容・表現方法	<ul style="list-style-type: none"> ・安否確認情報伝達カード
●今後の課題（別途検討が必要な事項）	
ソフト対策	<ul style="list-style-type: none"> ・津波警報^青だけでなく肉声^青の避難指示
ハード対策	<ul style="list-style-type: none"> ・津波ビル^青、津波タワー^青の建設 ・避難経路^青における看板設置 ・建物の高さ制限^青の廃止（10mでも建設可能にする） ・海岸^青で聞きにくい同報無線^青の強化 ・津波発生時^青の道路運用（国道1号線掛舞線の東西走行遮断、南北交通優先） ・老間橋^青の強化